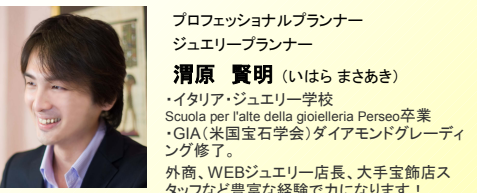


エモーショナルジュエラー
 店長・デザイナー
杉山 誠 (すぎやま まこと)

- ・(社)日本ジュエリーデザイナー協会正会員
- ・JBS宝石鑑定士
- ・NHK文化センター「宝石の見分け方教室」

オーダーメイド・ブライダルリング・リフォーム
 制作やデザインに日々ウキウキ奮闘中！

夏バテや風邪を引きやす時期です。
 9月から思い切って新しいトレーニングに通う事になり、張り切っています！



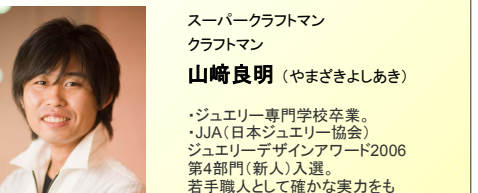
プロフェッショナルプランナー
 ジュエリープランナー
清原 賢明 (いはら まさあき)

- ・イタリア・ジュエリー学校 Scuola per l'arte della gioielleria Perseo卒業
- ・GIA(米国宝石学会)ダイヤモンドグリーディング修了

外商、WEBジュエリー店長、大手宝飾店スタッフなど豊富な経験で力になります！

最近、バランダのプランター菜園にハマっています。バジル、クミン、イタリアンパセリ、ミントに大葉に唐辛子…。モリモリ茂るものもあれば、ずっと「カイワレ」なままです。毎日のタイムやサラダがほんと楽しいの頃です。

ブログ
 「Jeweler's Style ジュエラーズスタイル」
<http://martin.hamazo.tv/>



スーパークラフトマン
 クラフトマン
山崎良明 (やまざきよしあき)

- ・ジュエリー専門学校卒業
- ・JJA(日本ジュエリー協会)ジュエリーデザイナーアワード2006第4部門(新人)入選

若手職人として確かな実力をもつクラフトマン。

つい先日、前の職場の同僚が結婚しました。二次会からの参加でしたが懐かしい顔ぶれに会えて楽しく過ごしました。幸せそうな2人を見て自分も幸せな気持ちになりました。

工房ブログ
 「しあわせジュエリー工房日記」
<http://martin.hamazo.tv/>

**外装リニューアル記念
 リフォーム&ブライダルフェア開催！**

当店もおかげさまで9周年、長年の風雨によるヒビや色あせが気になっておりました…。10周年を迎えるにあたり、きれいなお店と開店当初の新鮮な気持ちで皆様をお迎えできるよう、外装をリフレッシュしました。記念にリフォーム&ブライダルフェアを開催いたします。いっそう鮮やかになった当店へどうぞお越し下さい。

- 宝石リフォームフェア ~9/30(水)**
- しまったままの婚約指輪やデザインが古くなった宝石がよみがえる！
 - リフォーム価格 **10%OFF!!**
 - 修理工賃1点半額(例. パール糸替え500円など)！
 - 地金下取り5000円以上で1000円キャッシュバック！
 - 1万円以上のご利用で5ct相当のCZ(キュービックジルコニア)キーホルダープレゼント！



杉山のなつやすみ。北海道へいって来ました！



夏休みの家族旅行に行ってきました。子供も受験を控えて「今年が最後かなあ…」と思い、お店を休ませていただいて思い切って北海道へ！台風の影響で浜松は大荒れの天気でしたが北海道は快晴。空港よりレンタカーを借り、まずは札幌市内へ向かいます。ホテルに入り、市内を散策です。激ウマの釧路風塩ラーメンを堪能した後、花畑牧場直営店で生キャラメルソースかけアイスデザートで！時計台はビル谷間に囲まれてこじんまりと佇んでいましたが、北海道開拓時代の歴史を彷彿させる建造物です。夕食は日本のビール発祥の地、サッポロビール園でジンギスカン。できたての生ビール片手にガーデンバーベキュー、いやー最高です！レンガに蔦が絡まる明治のモダンで瀟灑な建物。雰囲気も最高です。また屋に比べてかなり涼しく、過ごしやすい夜でした。一泊して、翌日は今や北海道ナンバースポット、話題の旭山動物園へ。規模は思ったより大きくないのですが、動物達が生き生きといて面白い！各コーナーも趣向が凝らされていて、ついつい大人も夢中になってしまいました。最終日は小樽観光に行きました。貿易で栄えた小樽はたくさんの蔵や銀行が昔のまま歴史的建造物として残されています。またお寿司屋さんも有名で数えきれないほどのお店が！その後、札幌にもどり、開拓の村を見学。馬車の鉄道が昔を彷彿させます。あわただしく過ぎてしまった旅行ですが、家族一緒にすごせた貴重な時間。少しづつ大人になっていく子供達と、夏休みの良い思い出になりました。貴重な夏休みをいただき、ありがとうございました！



旭山動物園にて。アザランが目を通す！

小樽の風景、ノスタルジックです。

「ピクウェ展」10月27(火)・28(水)に開催決定です！

甲府に工房を構える塩島敏彦先生より、新作の画像が到着しました。ヨーロッパで途絶えた幻の宝飾品「ピクウェ」を100年の空白から再現した先生の作品は、素材・デザイン・技術が高い次元で融合した芸術品と呼べるものばかりです。新作はピクウェをはじめ、アイボリーカービング、ミニアチュールなど、その繊細な美しさに心を奪われます。フィロンドールではご好評の「ピクウェ展」を10月に開催予定です。皆様、楽しみにお待ちください！



黒甲(べっ甲)に象嵌を施したピクウェ。上品さと華やかさが同居した作品です。

極小の象牙細工を水晶に閉じ込めたミニアチュールは身につける芸術品！

イハラのイタリアひとり旅

・フィレンツェ ベッキオ橋のもと

フィレンツェの代表的な観光スポット「ポンテ・ベッキオ(ベッキオ橋)」。ポンテは「橋」、ベッキオは「古い」という意味。つまり「古い橋」なんです。なんでもフィレンツェで最も古い橋だとか。橋の上階層は全て宝石店。橋の中央には彫金の父、ベンベヌート・チェッリーニの像が飾られています。輝くジュエリーと、大勢の人でにぎわう橋ですが、たもとからの眺めは穏やかで違った一面を見せてくれます。橋にたどり着いたら、歴史を垣間見ることのできる裏側をゆっくりと眺めてみるのもお勧めです。

アルノ川にそびえる古い橋。 建物はなんと、つっかえ棒で支えています。



ジュエラー達が語る、ジュエリーのおはなし

サファイア 2つの花の色の宝石

深いブルーが印象的な宝石「サファイア」。雨の海のような澄んだ青さ、海の底のような深い青さを併せ持つ宝石ですが、実は多くの色を持つ宝石なんです。ルビーと同じ「コランダム」という鉱物のうち、赤以外をサファイアと呼ばれる。必然的に多くの色をもつ宝石になるんですね。ブルー、ピンク、オレンジ、イエロー、ホワイト…と、本当に様々な色がありますが、特に珍重されるのは「コーンフラワーブルー」と「ハバチアチア」の2色。「コーンフラワーブルー」とは矢車草の花の青のことで、ピロードのような柔らかい光沢が特徴です。カンミール地方のものが代表的ですが近年ほとんど産出されなくなってしまう、市場価値はどんどん高くなっています。現在はミャンマーで産出される「ロイヤルブルー」と呼ばれる色さえ流通量は減っているようです。一方、「ハバチアチア」とはスリランカのシンハラ語で「蓮の花」という意味で、オレンジ色とピンク色の中間色のサファイアを指します。こちらはサファイアの王様とも呼ばれますが、元々産出量が少ない点やピンクが強くてオレンジが強くても評価されない点などから幻のサファイアとも呼ばれます。最高品質のものに2つの花の色を冠した宝石、サファイア。その優い色と鮮やかさにはしばしば時間をわたるのも楽しみ方の一つなのかも知れません。

蓮の花とハバチアチアサファイア。ピンクとオレンジが同居する神秘的な色。高揚と鎮静を一度に感じることができる。

矢車草の花とサファイア。吸い込まれてしまいそうな鮮やかさと深さを持つ。

サファイア 鉱物名:コランダム 和名:蒼玉(青玉) 組成:酸化アルミニウム 硬度:9 結晶:六方晶系/六角柱状 誕生石:9月

